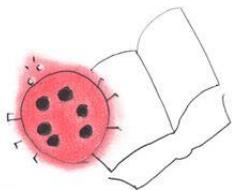


## 報道関係者 各位 プレスリリース



2022年10月6日  
**日本点字図書館**

〒169-8586 東京都新宿区高田馬場 1-23-4  
理事長 長岡 英司  
電話 03-3209-0241 FAX 03-3204-5641  
E-mail nitten@nittento.or.jp

### 第19回「本間一夫文化賞」の決定について —株式会社小林鉄工所・代表取締役社長 小林博紀様—

社会福祉法人日本点字図書館は、本間一夫文化賞選考委員会（委員長：社会福祉法人恩賜財団済生会 炭谷茂 理事長）において、第19回受賞者として、株式会社小林鉄工所・代表取締役社長 小林博紀様を決定いたしました。

株式会社小林鉄工所は1933年創業、産業用機械の設計・製造を行なう京都市の企業で、1946年からは点字関係機器の開発製造も行っています。

小林博紀氏は大学卒業後まもなく父の急逝を受けて小林鉄工所を継ぎ、点字製版機の電動化や点字印刷機・点字タイプライター・点字作図機等の開発を手がけられました。1984年にはコンピュータ制御の自動点字製版機を完成させ、全国の点字出版所・点字図書館等で使用されています。現在自動点字製版機のメーカーはわが国では同社だけです。

小林氏は85歳の今もなお現役で、自動点字製版機等のメンテナンスや点字印刷機の自動化等の新規開発にも取り組まれており、日本における点字印刷・点字出版を支え、点字文化の維持発展に大きく寄与されています。

本間一夫文化賞は、2003年8月に他界した日本点字図書館創業者・本間一夫を記念して2004年より設けられた賞で、視覚障害者の文化・福祉・教育の向上に貢献した個人・団体に毎年贈られます。社会福祉法人読売光と愛の事業団様には第1回から受賞者決定に関する記事の全国紙への掲載と記念品のご協賛をお願いし、長きにわたり多大なお力添えをいただいております。10月7日読売新聞紙上の記事掲載をもって発表とさせていただきます。



小林鉄工所の小林博紀氏と自動点字製版機

(選考委員)

炭谷 茂	公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会会長 (選考委員長)
	社会福祉法人恩賜財団済生会理事長
岡本 厚	前株式会社岩波書店代表取締役社長
北沢 巖	社会福祉法人読売光と愛の事業団福祉助成部長
迫田朋子	元NHK福祉番組ディレクター・解説委員
三田誠広	作家・公益社団法人日本文藝家協会副理事長
本間一明	本間一夫長男

(協賛)

社会福祉法人 読売光と愛の事業団  
公益財団法人 日本テレビ小鳩文化事業団

(後援)

公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会  
社会福祉法人 日本盲人福祉委員会  
社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会  
社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団  
社会福祉法人 NHK厚生文化事業団  
公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団  
株式会社 毎日新聞社 点字毎日部

---

【 社会福祉法人日本点字図書館について 】

1940年本間一夫により創設。点字図書・音声図書の製作・貸し出し、視覚障害者用具の販売等の事業、自立訓練（機能訓練）事業および指定特定相談支援事業を行なう日本最大の視覚障害者情報提供施設。視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の管理も行なっている。

ホームページ : <https://www.nittento.or.jp/>